

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
Q 状況理解の困難さ				
□	(1) 学習のルール	①-2	声のものさしで声の大きさを示している	p. 28
		①-4	発表できている児童生徒を褒めている	p. 29
		②-3	聞いている児童生徒を褒めている	p. 29
		③	忘れ物をしたときの対処の仕方を決めている	p. 32
	(2) 教室環境	③	学級全体の机の配置を工夫している	p. 36
		⑥	当日の予定を小黒板等で掲示している	p. 37 p. 38
	(3) 言葉遣いや 態度	③	多くの児童生徒が活躍できる指名の仕方をしている	p. 43
		④	授業と休み時間を区別した言葉遣いをしている	p. 44
		⑤	丁寧な言葉遣いを心掛けている	p. 44
	(4)-①授業の導入	①-4	活動の流れを示している	p. 37 p. 38
		①-5	学習のねらいを理解できるような教材の提示や活動 をしている	p. 49 p. 50
	(4)-②授業の展開	②-2	学習の流れのパターンを一定に決めている	p. 52
		②-3	ペア学習や班活動等を取り入れて学習を円滑に行え るように配慮している	p. 53
	(5) 発問や指示・ 説明	①	分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している	p. 42
		②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		③	指示が理解できているかをその都度確認している	p. 59
	(6) 児童生徒の反 応に対する反応	④	授業を妨げる言動に対してはその子に応じた注意を している	p. 65
	(8) 教材・教具	②	タイマーを活用している	p. 37 p. 38
	(9) 机間指導	②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64
	(10) 授業の評価・ まとめ	④	次時の予告をしている	p. 79
R 会話のスキルの獲得の困難さ				
□	(1) 学習のルール	③	忘れ物をしたときの対処の仕方を決めている	p. 32
	(4)-②授業の展開	②-3	ペア学習や班活動等を取り入れて学習を円滑に行え るように配慮している	p. 53
S こだわり				
□	(4)-②授業の展開	②-2	学習の流れのパターンを一定に決めている	p. 52
	(10) 授業の評価・ まとめ	①	授業の振り返りにノートや評価カードを活用してい る	p. 76
T 感覚過敏				
□	(2) 教室環境	①	目や耳から入る刺激を減らしている	p. 35